

性被害をどう思いますか？

ペンネーム なすび

マッサージ（続き）

前号のあらすじ

知り合いの視覚障害のマッサージ師から、マッサージ中にセクハラを受けたなすび。身近にいる信頼していた男性から受けた被害ゆえに、誰にも打ち明けられず悩む日々が続いていた・・・。

マッサージセクハラ事件から1年以上経ったある日、何かのきっかけで私は自分が介助している脳性マヒの男性に、事件(?)のことを打ち明けた。彼は怒った。そしてまず私のことを責めた。

「なんでもっと早く言わなかった、胸をやられた時点でなんで気付かなかったんだ、バカ！」

そしてこうも言った。

「畜生、許せん、俺より先に触るなんて！」

は！？ テメエ、何言ってるんだよ、そういう問題じゃねーだろ、殴るぞ！ って、まさかこの無防備なおっさんを殴るわけにもいかないが。

それからちょっとして、介助者の知人男性にも打ち明けてみた。彼は「今からでも彼(マッサージ師)に連絡をとって、ちゃんと謝罪をさせた方がいいよ。知り合いに弁護士がいて、場合によっては裁判も考えてるくらい言った方がいいよ」とアドバイスしてくれた。脳性マヒの男性も冷静になると、「ただ謝らせるだけじゃなくて、謝罪の気持ちを何らかの形で示してもらえ。ナアナアにしてしまわないで、ちゃんとケジメをつけないと相手はツケあがるだけだ。」と言った。

そうだ、私は被害者として相手に責任をとらせる義務があるのだ。この二人に相談したことで、私はマッサージ師の彼に連絡をとり、謝罪をさせる決心をした。

それから数日後、マッサージ師の彼の家で電話をした。彼が受話器に出た。私は1年以上前のセ

クハラ事件のことを切り出した。とても不快な思いをしたこと、信頼を裏切られたということ、きちんと謝って欲しい、それだけでなく謝罪の気持ちを何らかの形で示して欲しいということを彼に告げた。彼は突然1年以上前のことを切り出され明らかに動揺していた。

「え、あ、あー、あなたがそういうふう感じたなら仕方ないですね、そんなつもりはなかったんですが、もしかしたらそういうふう感じさせてしまったかもしれないですね。だとしたら、謝るしかないですけどね。今仕事でなんで後でお願いします。」

ムムムム。んなろう、シラを切る気か？ おまえがしたことはセクハラなんだぞ、とぼけるな！

しかし、私もだんだん感情的になってしまい、上手く話ができなくなってきたので、とりあえずその時は電話を切った。怒りと腹立たしさが残った。

でも、しばらくして彼の方から電話が掛かってきた。「さっきはすいません、突然だったんであんな言い方になってしまいました。さんに不快な思いをさせたこと、申し訳なく思っています。調子にのってあんなことをしてしまい、本当にごめんなさい。」

なぜか今度はずいぶん素直だった。いきなり問われてアセったのだろう。本当に心から謝罪をしているかは分からないが、私と同じ団体に所属しているということ、この件が周囲に広まることになれば・・・などと思ったのかもしれない。

その後も私は彼と数回連絡をとった。私は謝罪

の言葉をテープに録音し送るよう要求した。そして彼は、団体の主催で行う年に数回のイベント(新年祝い、夏季旅行、お花見)などには、私が嫌な気持ちを抱くのであれば、自分は出席しないということ約束した。

できるだけ彼とは顔を合わせたくないが、「私達が所属する団体から出ていってくれ」とまで言うことは出来なかった。・・・でも、こういうのって、訴訟おこしてもっと確実にケジメつけてる人もあるよね。私のやり方じゃ、甘いんかな・・・。

数日後、彼から謝罪の言葉を録音したテープが届いた。せっかく(?)だから、その内容を紹介しておこう。

『こんにちは、××です。先日お電話を頂いて、自分のしたことが勝手な思い込みで、軽はずみな行動を取ったために、××さんに大変ご迷惑をおかけしました。この間××さんは怒りと裏切りの思いで過ごしていたことを思うと、大変申し訳なく思います。この場をお借りしてお詫びします。どうもすみませんでした。』

また、今までも、もしかしたら、**さんにご迷惑をおかけしたこともあったかもしれせん。その点も含めて重ねてお詫びします。本当に申し訳ありませんでした。

最初の電話の中で何か形のあるもので示して欲しいということだったんですけども、思いあたるのが浮かばないので、大変少な物ですけども、同封したので是非受け取ってください。不十分かもしれませんが、これで反省の言葉とします。すみませんでした。』

封筒の中にテープと一緒に五千円分のギフト券が入っていた。五千円のギフト券!

面白いじゃないの、(犯されてしまったわけじゃないが)あの被害の中身が五千円! まあ、別に金をくれと言ったわけじゃないけどねえ。一番欲

しいのは本当に心から反省している謝罪の言葉・気持ちだし。テープを聞いて少しだけホッとしたのは事実だからね。しかし五千円とはねえ・・・。ナメてるよなあ。やった方とやられた方の感覚の差だな、こりゃ。

彼に謝罪をさせてしばらく経ったある日、脳性マヒの男性が介助中に話してきた。「この間××さんにあったけど、明るく元気そうだったぞ。なんていうか反省とかしてるように見えないんだよね。少し甘かったんじゃないかあ?」

う～～ん、やっぱそう?・・・職業倫理の問題でもあるし、やっぱ社会的制裁とか加えるべきなんかしら?

とりあえず、私はもう少し彼の様子を見ていこうと考えた。今後の彼の態度によってはまた何か方法を考えなけりゃならない。

マッサージセクハラ事件。この闘いはまだ終わっていない。

(連載おわり)